

研修会を実施しました

10月14日（土）に社会福祉協議会の高橋 啓子 先生をお招きして JRC 初の研修会を実施しました。

テーマは「認知症サポーター養成講座」

**認知症
サポーター
養成講座**



講座では、スライドを見ながら認知症の基本的な知識を身につけた後、認知症あるあるをロールプレイしながら、どのような声掛けがよいかを考えました。

皆さんも一緒に考えてください

ある男性（82） 共働きの息子夫婦と高校生の孫と同居。好物は福神漬け。かつては仕事人間、今は友達とゴルフが趣味。でも、そういえば先日は集合場所でゴルフ仲間を待てど暮らせど誰一人来なかった…。なんでじゃろう…。

【ケース 1】孫にお小遣いをあげようと財布を取ろうとしたが、ない!!
どこだ？盗まれたか？ ついにはパニックに…。

クミおじいちゃん

「ない、ない！大事な財布が盗まれた!!警察に届けなくちゃならんっ」

孫「 」



【ケース 2】スーパーで孫を見かけて、声をかけようと追いかけるうちに公園へ。でも結局は人違い。…あれ、いったいここはどこ？

スミおじいちゃん

「わしゃ、いったいどこにいるのじゃろ。〇〇スーパーはどこじゃろか…」

高校生「 」



認知症で不思議な行動をしている人自身も、「何かおかしい…」と不安になっていると知り、寄り添ってあげたいと思いました。
高橋先生、ありがとうございました。